

けいすい

朝夕の涼しさに、ようやく秋の気配を感じる頃となりました。秋の深まりとともに、子どもたちの学びの姿もいっそう頼もしく豊かになっています。



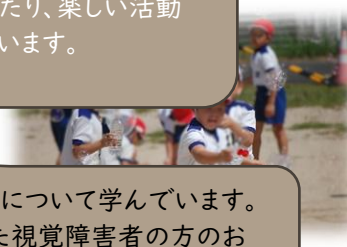
1年生は校庭で水遊びをしたり、昆虫園で自然体験をしたり、体験を通して学ぶ機会が多くあります。体を動かして活動し、とても楽しそうです。



クラブ活動では、プラバンで楽しいイラストを作成したり、アイスクリームをつくったり、楽しい活動が準備されています。



4年生は、福祉について学んでいます。盲導犬を連れた視覚障害者の方のお話を聞く機会を設けました。



6年生は、税について学ぶ租税教室を行いました。社会を支える税金の仕組みについてくわしく学ぶことができました。



現在、各学年では、教室での学びにとどまらず、体験活動、ゲストティーチャーを招いた授業、地域と連携した学習など、多彩な活動を展開しています。今年度の重点である「地域との連携」を大切にしながら、今後も子どもたちの知的好奇心を広げる機会を設けていきます。

災害発生に備えて

今年は地震や水害など多くの災害が発生しており、いつやってくるか分からない災害に対する日頃の備えの大切さを痛感させられます。本校でも、地震や火災を想定した避難訓練を定期的の実施し、的確な避難の仕方や緊急時の行動について指導を重ねています。



また、万が一の事態に備えた「危機管理マニュアル」を整備し、毎年見直しを行っています。どのような状況であっても緊急時に慌てることなく迅速な対応ができるよう備えています。ご家庭でも一度、通学路や避難場所、緊急時の連絡方法などについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

秋の交通安全週間

9月21日から30日までは「秋の全国交通安全運動」の期間でした。期間中、PTAをはじめとする保護者の皆様に見守り活動にご協力いただいたおかげで、子どもたちは安全に登校することができました。温かい見守りをありがとうございました。

さて、ここで改めて保護者の皆様をお願いと確認があります。

本校では、児童の安全確保のため、登下校の時間帯における敷地内への車の乗り入れを原則として禁止しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

また、近隣の「瀬戸の寄り道」様の駐車場で見守りをされている方は、施設を利用される他のお客様のご迷惑とならないよう、マナーや駐車方法へのご配慮を重ねてお願いいたします。